確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
1月29日	固体廃棄物貯蔵庫第6,7,8棟の状況確認	固体廃棄物貯蔵庫第6, 7, 8棟	〇昨年夏季に頻発した結露水の影響による火災報知器の誤報対策の実施状況を現場確認した。 固体廃棄物貯蔵庫第6,7,8棟の地上階及び地下階とも、湿気はあまりなく、 通路、天井及び保管ドラム缶の表面に結露水の発生は認められなかった。火 災報知器は更新の途中であり、エアカーテンは地上階及び地下2階の入口に 設置されていた。 結露水の影響による火災報知器の誤報対策が進捗していることを確認した。	<u>12時00分現在</u>
1月30日	3号機原子炉建屋屋上の状 況確認	3号機原子炉建屋屋上	○3号機原子炉建屋屋上にて、屋上の状況を確認した。 屋上には養生された燃料取扱機が設置されていた。 なお、屋上に設置していた、燃料取り出し用カバーの部材を移動させるための スライド架台は、3号機原子炉建屋西側のヤードに吊り下ろされており、スライ ド架台には新たな部材が設置されていることを確認した。	<u>12時06分現在</u>
1月31日	使用済保護衣等保管エリアi の状況確認	使用済保護衣等保管エリアi (Bヤード海側)	○使用済保護衣等保管エリアiの現況について、現場確認した。 当該エリアは、ガレキー時保管エリアAAの東側に位置しており、南北の縦長 状に金属製のコンテナが2~4段積みで整然と保管されていた。 コンテナの多くは、砕石が敷かれた上に保管されていたが、エリア北側の一部 では鉄板上に保管されていた。エリア北端には、指定可燃物貯蔵取扱所の表 示がなされており、消火器2基が配置されていた。エリア南側に行くほど、錆び ているコンテナが目立ったが、コンテナから保護衣等の廃棄物が飛散・流出等 している様子は確認されなかった。	<u>10時15分現在</u>
2月1日	1号機原子炉建屋オペフロダストモニタサンプリングホースの誤接続に対する是正状況の確認	1号機原子炉建屋西側	○1号機原子炉建屋ダストモニタサンプリングホースの一部について、1月15日に誤接続され、その後1月19日に是正されたことから、その状況を確認した。 誤接続されたホースは2本であったが、どちらも正しく接続されており、再発防止対策として、ホースにサンプリング地点名を記載したラベルを貼付していることを確認した。	<u>11時25分現在</u>
2月2日	1号機原子炉建屋ガレキ撤去 作業を撮影しているカメラの 映像確認	免震重要棟2階 リモート室	○1月22日から1号機原子炉建屋のガレキ撤去作業が開始されたことから、 免震重要棟リモート室において、現場周辺に設置しているカメラの映像を確認 した。 リモート室には、撤去作業の様子を確認できるモニター1台及びダスト監視用 パソコン1台が設置されていた。撤去作業の様子を確認できるモニターは、画 面が四分割されており、画面には建屋全景や建屋周辺で作業している作業員 などが映し出されていた。当課の確認時は、撤去作業が終了した直後であり、 後片付け作業が行われていた。 モニターで確認した限り、現場でトラブルが発生している様子は確認されな かった。	<u>10時36分現在</u>
	汚染・破損車両の解体完了状 況の確認	ガレキー時保管エリアW1 (汐見坂北側)	〇昨年12月20日に汚染・破損車両の解体が完了したことから、車両が保管されていた現場の状況を確認した。 現場には未解体車両は1台も残されておらず、前回確認時に確認された車両のボディの切断片やタイヤのホイール等もすべて撤去されていた。 汚染・破損車両の解体が完了したことを確認した。	

[※]プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。